

町内会・自治会 配布物一覧表(10月16日回覧分)

No	内 容	配布方法	担当部署	内線番号	備考
1	映画上映会について	班回覧	市民協働課	343	同封
2	サポートセンターだよりの配布について	班回覧	島原地区保護司会	62-3941	別途送付
	以上				

・島原市役所(63-1111)

・有明支所(68-1111)

～安全で安心な住みよいまちづくりのために～

町内会・自治会に加入しましょう!



市ホームページ▼

市ホームページに町内会・自治会に関する様々な情報を掲載しています。毎月の市からのお知らせ(班回覧・世帯配布等)の有無についても、こちらのページでご確認できますので、ぜひご活用ください。



映画上映会 ～届ける人権啓発事業～

劇場版 荒野に希望の灯をともし



医師 中村哲 現地活動35年の軌跡

アフガニスタンとパキスタンで、病や貧困に苦しむ人々に寄り添い続けた男、医師・中村哲。戦火の中で病を治し、井戸を掘り、用水路を建設してきた。なぜ医者が井戸を掘り、用水路を建設したのか？その答えは、命を見つめ続けた中村の生き様の中にあり、私たちはこの映画で中村が生きた、その軌跡をたどることになる。



© 日本電波ニュース社

☆ 日時：2023年 11月17日（金）

受付 13:00 開会 13:55～ 上映 14:00～

（上映時間：90分）

☆ 場所：島原文化会館 中ホール

※入場は無料です。

主催：長崎県（人権・同和対策課）・島原半島地区人権教育研究会 共催：長崎県人権教育研究協議会

後援：長崎県教育委員会 島原市教育委員会 雲仙市教育委員会 南島原市教育委員会

問合先：島原半島地区人権教育研究会（事務局 愛野中 0957-36-0050）
部落解放同盟長崎県連合会（095-845-4145）

更生保護・サポートセンターだより

令和5年10月 第30号
島原地区保護司会
編集：企画調整保護司

令和5年度島原地区保護司会総会開催

島原地区保護司会総会が5月29日(月)ホテルシーサイド島原において、3市の市長(代理を含む)をはじめ長崎保護観察所から2名、保護司67名が出席し開催されました。

山平進会長の挨拶のあと、議事に入り昨年度の活動や本年度の行事計画と収支予算等が承認されました。

本年度の事業計画には**犯罪予防活動の推進、再犯防止の推進、保護司制度の基盤整備の推進、麻薬・覚せい剤乱用防止活動への協力、処遇支援活動の推進、各種研修会の実施・協力、更生保護サポートセンターの運営**など13項目を掲げました。



保護司会の主な事業計画

- 5月 総会、定例研修
- 6月 各分区分会議(社明運動)
- 7月 社会を明るくする運動強調月間
弁論大会
- 6～11月 定例研修・作文コンテスト
- 10～11月 施設研修
- 12～3月 定例研修

第1期定例研修会



島原新聞社提供

民間協力団体、地方自治体及び地域の関係機関との連携強化を行うことの必要性を感じました。

5月29日にシーサイド島原において開催された保護司会総会に先立って本年度の第1期定例研修会が開催されました。「息の長い支援の推進について」と題して、長崎保護観察所の山口観察官による講義・研修が行われました。

令和4年6月に「刑法等の一部を改正する法律」の公布を受け、更生保護に関する**地域援助及び刑執行終了者に対する改正が行われました**。この改正を踏まえ、地域社会との連携強化と再犯防止を推進していくために、地域社会における「息の長い」支援を確保するための活動を取組むことや保護司会をはじめとする

新任保護司勉強会開催

- 中村 和典 (南有馬町)
- 園城 慈生 (南有馬町)
- 山下 晋吾 (深江町)
- 岩永紀美江 (愛野町)
- 山中眞寿美 (千々石町)

5名の皆さんが、新任保護司として就任されました。

令和5年7月6日に島原市福祉センター会議室において、新任保護司勉強会が開催されました。山平保護司会会長が挨拶後、園田サポートセンター長から保護司の使命・役割・身分、その他保護司としての知識や心構え、島原地区保護司会の年間事業計画などの説明が行われ、保護司の業務内容や活動に対する理解を深めてもらいました。新任保護司の今後のご活躍を期待しています。



令和5年度島原更生保護女性会総会開催



更生保護女性会(木田ほづみ会長、会員473名)は、**女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や、子ども達の健全育成のための子育て支援活動を行うボランティアの団体です**。

島原更生保護女性会の総会が5月25日(木)島原市福祉センターにて開催されました。古川隆三郎市長(代理)をはじめ多数の来賓をお招きし、会員90人の参加がありました。

木田ほづみ会長は、「あいさつをすることで、相手は自分のことを見てくれていると感じ、立ち直りにつながる。積極的な声掛けなどを行う意識を大事にし、明るい社会を作っていきましょう」、本年度も社会を明るくする運動や各種大会への参加と協力、更生保護施設等への支援や慰問活動を行いたいと挨拶をされました。

総会では、原案どおり承認されました。

県南保健所地区薬物乱用防止指導員協議会総会及び研修会



麻薬や覚せい剤などの薬物乱用防止対策を推進するため、県南保健所管内の長崎県薬物乱用防止指導員(薬剤師会、保護司等)や関係機関の職員が出席し、地区協議会総会が、6月8日(木)県南保健所において開催されました。

総会は、新役員改選の後、昨年度の活動実施結果や本年度の事業計画・活動状況について報告がありました。その後、『税関における不正薬物等の密輸取締りの現状について』と題して長崎税関による研修があり、輸出入貨物の通関、関税等の徴収、不法薬物密輸の取り締まりなどについて説明をされました。

また、7月6日(木)には、エレナ島原店前で、薬物乱用防止指導員が買い物客に啓発用パンフレットを手渡し、**薬物乱用防止(ダメゼッタイ!)**キャンペーンを行いました。



【連絡先】 島原地区更生保護サポートセンター
TEL 0957-62-3941
FAX 62-3941

- E-mail : shimabarahogoshikai@outlook.jp
- 相談室 〒855-0812 島原市霊南1丁目17
島原市福祉センター2階(島原地区保護司会事務所内)
- 開所時間 **午前10時～午後4時**(土・日・祝日休み)
※企画調整保護司が常駐しています。

第73回社会を明るくする運動 各地区での取り組み

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

社会を明るくする運動とは、私たちみんなが、犯罪や非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力をあわせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという全国的な運動です。令和5年で73回目を迎えます。

毎年7月は「社会を明るくする運動」強調月間・再犯防止啓発月間です。島原地区保護司会では、島原半島3市において、この強調月間中、様々な取り組みを実施しました。社会を明るくする運動強調月間(7月)に合わせて行われた各地区の取り組みの様子をご紹介します。

島原地区推進委員会総会開催

第73回社会を明るくする運動に先立ち、島原地区推進委員会総会が6月19日(月)有明文化会館多目的ホールにおいて、島原地区推進委員会(委員長 古川島原市長)の会員(町内会・自治会、青少年健全育成協議会、学校などの団体)が出席し開催されました。

内閣総理大臣のメッセージが委員長へ伝達され、その後、議事に入り原案どおり承認されました。



街頭キャンペーンなど

「社会を明るくする運動」啓発活動の一環として、7月3日(月)に島原駅前・通学客に対し、また3市の中学校校門前で生徒達に啓発用リーフレット等を配布しながらキャンペーンを行い、本運動への理解と協力をお願いしました。



島原駅前



島原市立第二中学校



南有馬中学校

島原市内各地区での活動状況

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しての意見発表会や啓発活動が市内各地で実施され、社会を明るくする運動を盛り上げていただきました。

意見発表会やパレード等に参加された各関係機関や団体並びに小・中学生の皆さんは、お疲れ様でした。皆さんの協力を得て、本運動に力をいただきました。

白山地区意見発表会



霊丘地区懇談会



三会地区懇談会



杉谷地区 100人パレード

